鈴鹿おもいやりプロジェクト企業一覧

本年度、鈴鹿おもいやりプロジェクトにご参画いただける地元企業の一覧です。プロジェクト協力期間中に、対象商品をご購入いただきますと、その売り上げの一部が鈴鹿市の地域福祉活動の財源として共同募金会へ寄付されます。

具体的な使い道としましては、地域の防災ボランティアの養成や災害が起きたことを想定した災害訓練等の費用、地域の子育てサロンや障がいのある方のサロン等への助成、認知症の方やそのご家族のサポートをするボランティアの養成や見守り活動の財源、児童公園遊具等の修繕補修費用の助成等、多岐にわたります。

店舗名	所在地	電話	営業時間	定休日	対象商品	協力期間
いこいの家 麦	513-0054 鈴鹿市中箕田 1-10-12	059-385-7828	10:00～16:00	営業日：月曜日、木曜日 金曜日、第3日曜日	シフォンケーキ	10月から12月
株式会社イケダエステート レストラン事業部 プリマベーラ	513-0019 鈴鹿市高岡台 1-24	059-349-4560	9:00～21:00	年中無休	セットランチ	10月から12月
株式会社 すずきゅう	513-0032 鈴鹿市池田町 1235	059-382-5333	8:00～17:00	日曜日	29 日の「肉の日」弁当	10月から12月
とらや勝月	513-0803 鈴鹿市三日市町 1871-15	059-382-1916	8:00～19:00（月曜日～土曜日） 8:00～18:00（日曜日）	火曜日	期間中店頭でのお楽しみ	10月から12月
たこの助白子店	510-0244 鈴鹿市白子町 2978-1	059-324-8578	18:00～4:00	日曜日	たこ焼き	通年
田中観月堂	510-0234 鈴鹿市江島本町 1-10	059-386-0061	8:00～19:00	年中無休	期間中店頭でのお楽しみ	10月から12月
花のや製菓	519-0321 鈴鹿市深溝町 1686	059-374-2700	8:00～18:00	月曜日	みたらし団子	10月から12月
丸川菓子舗	513-0801 鈴鹿市神戸 2-10-1 ベルコモンかんべ	059-382-0037	9:00～20:00	月曜日	鈴鹿抹茶饅頭	10月から12月
宮古島株式会社	513-0852 鈴鹿市末広西 2-7	059-383-0725	9:00～17:00	日曜日・祝日	工事で明るい町づくり事業（寄付対象工事受注1件ごと）	10月から12月
ミルク有限会社	510-0254 鈴鹿市寺家 7-19-13	059-388-0369	8:00～19:00	月曜日（祝日営業 翌日休み）	ソフトクリーム	6月から11月
有限会社 サン・リフレッシュ・サービス	513-0826 鈴鹿市住吉 5-14-10	059-375-6262	9:00～17:30	日曜日（6月～9月） 土曜日・日曜日（10月～5月）	ふとん丸洗い	4月から9月
わか KARA	513-0806 鈴鹿市算所 3-8-11	059-370-1086	17:00～24:00	日曜日	生ビール	10月から12月
株式会社 椿茶園	519-0315 鈴鹿市山本町 1795-1	059-371-1845	10:00～17:00	火曜日	カフェの「拝啓かあさんのお茶」	10月から12月
株式会社 まるかつ	510-0242 鈴鹿市白子本町 18-16	059-388-1218	9:00～18:00	水曜日	骨元気いわしせんべい	8月から11月
合同会社 R-LaBo	513-0809 鈴鹿市西条 7-26-2	059-381-5090	9:00～17:00	日曜日	SaturdayLaBo の参加費	5月から
たこの助 平田店	513-0844 鈴鹿市平田 2-6-12	059-367-1799	18:00～4:00	木曜日	たこ焼き	8月から
椿こんにゃく	519-0315 鈴鹿市山本町 208-48	059-371-1059	9:00～17:00	水曜日	一部店舗での板こんにゃく	9月から12月
有限会社 伊藤植正園	513-0809 鈴鹿市西条 6-77	059-383-3368	8:30～18:00	日曜日	民間の庭、緑地の手入れ管理	9月から

＊＊

9～10月 ふれあいふくし総合相談のご案内

9 月			30	月	心配ごと相談	10	木		21	月	心配ごと相談
20	金	福祉相談	10 月			11	金	福祉相談	22	火	高齢者健康相談
21	土		1	火		12	土		23	水	心配ごと相談
22	日		2	水	心配ごと相談	13	日		24	木	
23	月	秋分の日	3	木		14	月	体育の日	25	金	福祉相談
24	火	高齢者健康相談	4	金	福祉相談	15	火		26	土	弁護士相談
25	水	心配ごと相談	5	土	弁護士（元公証人）相談	16	水	心配ごと相談	27	日	
26	木		6	日		17	木		28	月	心配ごと相談
27	金	福祉相談	7	月	心配ごと相談	18	金	福祉相談	29	火	
28	土	弁護士相談	8	火	高齢者健康相談	19	土	司法書士相談	30	水	心配ごと相談
29	日		9	水	心配ごと相談	20	日		31	木	

相談名	相談内容 相談時間
弁護士（元公証人）相談	遺言・離婚・契約（金銭・賃貸）などの法律相談／13：00~15：30 要予約
司法書士相談	財産（不動産・登記等）に関することについて／13：00~15：00 要予約
高齢者健康相談	高齢者の健康について／10：30~11：30
心配ごと相談	日常の悩み事について／13：00~16：00
福祉相談	福祉に関することについて／9：00~16：00
地域包括支援センター	高齢者についての介護・権利擁護・虐待などの総合相談／9：00~16：00（平日、土曜日）※土曜日は要予約

※相談日は、若干変更することもございますので、ご確認の上お越しください。

この広報は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

〓善意の寄付・香典返しの寄付について〓
詳しくは、鈴鹿市社会福祉協議会までTEL382-5971

社協すずか

No403　発行日　令和元年9月20日
編集・発行所
社会福祉法人 鈴鹿市社会福祉協議会
〒513-0801　鈴鹿市神戸地子町383-1
☎059(382)5971／FAX059(382)7330
URL http://www.suzuka-shakyo.or.jp/

令和元年度 すごろく作品展 作品大募集!!

鈴鹿中部地域包括支援センターでは、高齢者の皆様を対象に『すごろく作品展』を開催しており、毎年多くの作品を出展いただいております。作品は、絵画や手芸品、工作などどんなもので構いません。皆様の日頃のいきいき活動の成果を、すごろく作品展に出展してみませんか？お問い合わせは下記の連絡先までよろしくお願い致します。皆様のステキな力作を心よりお待ち致しております！

☆募集期間：11月11日(月)～11月18日(月)
⇒鈴鹿市社会福祉センターまでお持ちください
☆展示期間：11月19日(火)～12月6日(金)
☆展示場所：鈴鹿市社会福祉センター1階 ロビー
☆お問い合わせ：鈴鹿中部地域包括支援センター
（鈴鹿市神戸地子町383-1）
TEL 059-382-5233(担当：前納)

第30回 鈴鹿厚生病院 病院祭のお知らせ

鈴鹿厚生病院の病院祭は30回目を迎えることができました。

今年も金管バンドやブラスバンド演奏、園児達による遊戯、ベリーダンスやよさこいなどのみんなで盛り上がれるイベントの他、バザーや亀レースなど、様々な催し物をご用意しております。食品模擬店も出店するため、朝から夕方までお楽しみ頂けます。また、今年は第30回を記念して認知症初期集中支援チームの方々による記念講演も開催致します。当日はぜひ皆様お誘い合わせの上、鈴鹿厚生病院へお越しください。

第30回鈴鹿厚生病院 病院祭　概要
開催日時：令和元年10月19日（土）午前9時30分～午後3時30分
場　　所：鈴鹿厚生病院（三重県鈴鹿市岸岡町589-2）
問い合わせ先：鈴鹿厚生病院（059-382-1401）

シニア生き生きチャレンジ教室

元気なシニア世代に介護に関する知識や技術を習得する機会を提供することで、介護現場への就労の促進や、それぞれの地域での社会活動の中でケアの担い手として活躍する人材を育成するための研修です。

日時:令和元年11月6日(水)、20日(水)、28日(木)、12月6日(金)
午前10時～16時(12月6日のみ10時～12時)
《※体験学習:ご希望の2日間》
会場:三重県総合文化センター　津市一身田上津部田1234
対象:三重県在住の概ね60歳以上のシニア世代の方で、地域でのボランティア活動や介護職場で働く意欲をお持ちの方。
又は、介護を学ぶ意欲をお持ちの方。
参加費:無料
【申込み・問合せ】
(福)三重県社会福祉協議会　三重県福祉人材センター　TEL:059-227-5160

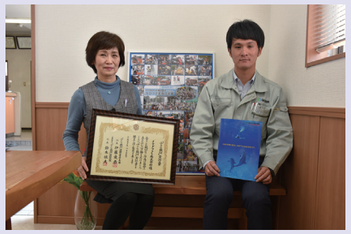
シリーズ 鈴鹿おもいやりプロジェクト参画企業インタビュー

鈴鹿市社会福祉協議会では、平成30年度から赤い羽根共同募金の仕組みを活用し、普段のお買い物やサービスの利用が、社会貢献活動への参加につながる、『鈴鹿おもいやりプロジェクト』を始めました。
『鈴鹿おもいやりプロジェクト』の仕組みは簡単です。
①市民は企画に参加している企業で、普段通りお買い物やサービス利用をする。
②企業は、募金対象商品・サービスの売上の一部を鈴鹿の福祉活動へ寄付する。
③社会福祉協議会は、集まった寄付金を元に、住民と共に地域をよくする活動へ役立てる。

このプロジェクトの目印は、店頭ののぼり旗とかりんちゃんステッカーです。もし町で見かけられたら、是非お店に立ち寄ってみてください。
社協すずかでは、プロジェクト始動2年目にあたり、初年度参画企業のインタビューを特集記事として掲載しています。インタビューシリーズ第4回にご登場いただくのは、こちらの3社の方々です！

株式会社イケダエステートレストラン事業部 プリマベーラ

所在地：鈴鹿市高岡台1-24 電話：059-349-4560
営業時間：9:00～21:00 定休日：年中無休



本社のイケダアクト株式会社社屋にて、田中基子さんにお話を伺いました。
「当社は、“地域の皆様に愛され、貢献できる企業を目指します”が目標です。毎年年末に、会社から一ノ宮町交差点までの清掃活動を行っており、それを目にした『小さな親切』運動本部から昨年表彰していただきました。
三重は気候も人も温暖、我が社も同様。良くいえばぬくたく居心地が良い、逆を返せば自分にも人にも甘い。この『ぬくたい会社』と社員と鈴鹿を限りなく愛していきたいと思っています。
私は福祉について全く無知でしたが、18年間民生委員を務めたことによって、お年寄りの一人暮らし、障がい者、子育て中の親子等にふれあうことが増え、それに比例して福祉関係のイベントも目に入るようになりました。ですので、このプロジェクトの企画を知った時には、即座に申し込みをしました。そして、更に社協の職員さんに代わって、このプロジェクトの賛同企業を増やそうと、知人や取引先の企業へも紹介をしました。
私が福祉に関わるにつれ、私の家族も社員も、必然的に周りのお年寄りや子育てへの関心が深まっていき、結果として人としての成長にも繋がっているという風に感じました。これからも自分が出来ること、得意なことを細く長く続けて行き、福祉活動をさせていただきたいと思います。そして、それが私の会社の目標の一つでもあります。なぜなら、私の心がほっこりとして、自分自身のすばらしい人生勉強になるからです。」

株式会社すずきゅう

所在地：鈴鹿市池田町1235 電話：059-382-5333
営業時間：8:00～17:00 定休日：日曜日

取締役の荻田愛弓さんにお話を伺いました。
「きっかけは、こども食堂について色々調べていて、イケダアクトの田中さんなら何か知っているのでは、と会社を訪ねたことでした。
それまでも、東日本大震災の後、地元企業として地域が被災した際に出来ることがないかと考えていました。給食やお弁当を作って配達していますから、我が社にはたくさんのお米と食糧のストックがあります。会社の被災状況はその時になってみなければわかりませんが、これを何らかの方法で役立てたいとの思いがありました。
残念ながらこのことは形になっていませんが、イケダアクトさんとの出会いは、その後、おもいやりプロジェクトへの参画を経て、困窮者支援の一環として、協力して社会福祉協議会へ冷凍食品を寄付することに繋がりました。
私たちの会社で、困っている人たちに役立てていただくための冷凍食品を社協へ提供し、イケダアクトさんには、それを保存するための冷凍庫を寄付していただくことで、お互いの得意分野を生かした取組みが出来たと思います。
それ以外にも、私たちの会社では、昨年は里山学院の子どもたちを招き、大相撲の名古屋場所の期間中お相撲さんと食事会を開いたり、暮れに講師の方を招いて子どもたちとリース作りをしたりもしています。
私たちのように、ご近所の企業同士で、業種が違うからこそ得意分野を持ち寄って地域のためにできることがあるかもしれません。他の地域でもこのようなことが広がると面白いと思います。今後も地域や社会にとって良いと思うことがあれば、やってみたいと思っています。」

宮古島株式会社

所在地：鈴鹿市末広西2-7 電話：059-383-0725
営業時間：9:00～17:00 営業日：日曜日・祝日

社長様の奥様にお話を伺いました。
「私共は、主にビルや一般家屋の解体・改修工事をしています。どんなに細かいことでも一つ一つ丁寧におこなう事を心がけ、時代に合わせた新しい環境づくりのお手伝いをしています。解体工事は「はじまりを創る」仕事です。未来につながる一歩を踏み出すための道づくりを担う大切な役割を果たすため、常に誠実な仕事を行えるよう日々努力し続けています。
地域福祉と私の関りは、わが子が幼い頃、地域の子育て支援の行事に参加したことです。これがきっかけで同世代子を持つ親同士の繋がりを得られました。子が長じた現在もそのご縁は続いており、子育ての楽しさを共感できる素晴らしい仲間と出逢えたことは一生得難い宝物だと感じています。
他方、かねてからの知人に視覚障がい者の支援に長年熱心に取り組んでおられる方がみえ、私の子どもがその方の活動を学ばせていただく機会があり、福祉について考えるということは日常生活では知り得ない事ばかりで大変貴重な経験をさせていただいたこともありました。
このような出来事の積み重ねを通して、何気ない日常生活は周囲の人たちのおかげであること、ひとりひとりのおもいやりが大切であることを日々心掛けております。
イケダアクト様からこのプロジェクトを紹介していただいた際、地域のために少しでもお力になれれば幸いと思い参加させていただきました。集められた寄付金に関しましては、目に見えている部分だけではなく、これまでの地域福祉では行き届かなかった部分にも配慮し、地域の皆様が住みやすい街づくりに繋がっていくことを願っております。」

合同調印式を執り行いました

令和元年8月23日(金)鈴鹿市社会福祉センターにて、今年度、新しく鈴鹿おもいやりプロジェクトへご参画いただく地元企業様との合同調印式を執り行いました。
今年度より、椿こんにゃく様、株式会社椿茶園様、株式会社まるかつ様、合同会社R –LaBo様、有限会社伊藤植正園様、たこの助平田店様の6社がご参画下さることになりました。調印式では、ご出席いただきました企業様それぞれより一言ずつコメントを頂戴し、地元を大切になさる暖かな思いや、社会的責任と向き合って行く姿勢などを伺うことができました。
前年度より引き続きご参画いただいております企業様と合わせて参画企業は18社になりました。
この事業を通じて得られましたご縁を、鈴鹿市社会福祉協議会としましても、鈴鹿市共同募金委員会事務局としましても、今後大切に育てて行きたいと思います。